

事例 2

株式会社デザインホーム（宮城県仙台市）

個性をカタチにする上質なデザインで コンパクトな都市型住宅をご提案

株式会社デザインホーム
代表取締役
濱田 壽雄氏

仙台市でコンパクトな都市型住宅を展開する株式会社デザインホーム様。お客様のご要望とライフスタイルに合わせた提案型注文住宅で飛躍的に業績を伸ばしています。無駄のない空間やスリムでカッコいいスタイルに加え、環境にも配慮した住まいをめざす(株)デザインホームの代表取締役 濱田 壽雄様にお客様の個性をカタチにする上質で洗練された家づくりについてうかがいました。



自邸建築から家づくりの道へ 個性を活かす提案型注文住宅

「お客様のニーズにお応えする家づくりについてお教えください。」

私は家づくりに携わる前は商社の営業マンをしていました。出身は福岡県北九州市ですが、仙台への転勤を機に、都会と自然が調和した環境に魅力を感じ、自邸を建築。理想の暮らしをカタチにする喜びを感じ、その時お世話になった地元工務店に転職しました。その中で、お客様目線に立った家づくりの必要性を痛感し、2003(平成15)年9月に独立。デザインホームを創業しました。

の面でも住宅にコンパクトさと合理性を求められます。大きな家を建てるよりも、家族の気配が感じられ、間取り変更への対応や環境への配慮がされた快適でコンパクトな家が求められます。

家はおお客様の趣味やセンスが発揮される場所です。自身や家族の趣味嗜好を活かしながら、個性を反映した「カッコいい」家を作りたいとおっしゃる方がほとんどです。

どうすれば、洗練された上質な空間になるのか、そのアドバイスをするのが家づくりのパートナーとしての私たちの役割です。

ボックス型のデザインを活かす 素材の組み合わせと工夫

「デザインホーム様がめざすボックス型のデザインコンセプトをお教えください。」

当社が手がけるボックス型の住まいは余分なものを省いたシンプルなデザインです。工法



写真上よりコンパクトデザイン住宅「Smart」シリーズの「白い箱の家」「見晴らし台の家」「平屋の家」。デザイン性と機能性を備えたコンパクトでスタイリッシュな都市型住宅。

仙台市を中心に提案型注文住宅という業務形態を確立。お客様の個性を活かし、ボックス型をベースにしたシンプルな住宅は都市型の狭小地にも最適です。初年度は2棟でしたが、スタッフも増え、徐々に着工数を伸ばし、昨年は15棟を手掛けました。

都市部の利便性を重視 個性ある「カッコいい」家づくり

お客様は二次取得者層がほとんどで、20代後半〜40代前半ですが、50〜60代でリフォームの相談に来られるお客様もいらっしゃいます。最近のニーズは空間のコーディネートや予算

はおお客様の暮らし方、建築条件、予算などを考慮した上で選んでいただいています。また、地場産の木材を積極的に推進する「みやぎ版住宅タウンプロジェクト」(※)に加盟し、宮城県産材のスキを使った在来軸組工法を積極的におすすめしています。在来軸組工法は増改築の際に間取り変更などに対応しやすく、将来のリフォームなど可変性に富み、何世代にも渡って長く住むことができます。

お客様の個性やセンスを引き出し、かつ快適で健康な家づくりのためには、素材の組み合わせや使い方の工夫が基本です。例えば、床には天然木を使い、素足の感触を大切にしています。木材の仕上げ塗料には植物系のものを使用し、環境にも配慮しています。仙台は冬の寒さが厳しいので、窓にはペアガラス(LowEガラス)、各部屋には暖房設備を標準装備に取り入れ、壁床天井は隙間なく断熱して、次世代省エネ基準を満たしています。

流行りに左右されない家 新しい日本住宅の提案

「今後の取り組みについてお話しください。」

これまでの日本のライフスタイルは土地の値段が安い郊外に住み、都市に働きに出るケースが多かったのですが、今後は都市の利便性・文化性を享受できる都市型住宅への志向が強まり、中心部に建築面積70〜100㎡の家が求められると思います。当社のボックス型の住まいはモノトーンで素材を活かしたスタイリッシュなデザインと機能性を重視しているため、流行りに左右されないのが特徴です。時を経て上質なデザインを感じさせる住まいで、美しい街づくりにも取り組みたいと思っています。

家づくりはライフワーク 自ら楽しむことがお客様の満足になる

設備に関しては、パナソニック電工が商品のデザイン性や省エネへの配慮までわかりやすく提案してくださるので、お客様への説明に大変



お客様の暮らし方に合わせてボックス型を基本フレームにした様々なバリエーションの家をご提案。

役立っています。専門性の高いスタッフの技術力や各々のパーソナリティを活かしたご提案で、お客様満足度の高い家づくりをお手伝いしています。私の務めは、スタッフのバイタリティと感性を引き出していくこと。家づくりをライフワークとして自らの喜びとすることは、お客様の満足にもつながるのだと確信しています。



パナソニック電工のコーディネーターと打ち合わせをされる濱田様(左)と専務取締役の伊藤様(右)。

※みやぎ版住宅…宮城県産の建築資材などを使い、宮城県が独自に定めた基準を満たす優良住宅。
詳しくは▶ <http://www.pref.miyagi.jp/juutaku/miyagiban/m-index.htm>

「Smart」シリーズは都市部など狭小地の建築を想定し、ライフスタイルに合わせてご提案。

お客様の個性・要望を活かし シンプルでコンパクトに表現した白いボックス型の家

ボックス型に積み重ねた上下階の組み合わせが奥行き感と存在感、リズム感を表現した白い家。シンプルでコンパクトな空間計画には、お客様の住まいへの憧れ、こだわり、ライフスタイルや快適・便利・安全へのご要望と環境・省エネへの配慮が凝縮されています。広さに限りのある都市型住宅が備えるべきデザイン性、機能性を高いレベルで実現したデザインホーム様の注文住宅をご紹介します。



オーバーハングの設計デザインが存在感を際立たせる。

シンプルな白いボックスに 静かな存在感のあるデザイン

仙台市の中心街から北へ車で30分ほどの場所にある宮城県黒川郡富谷町の注文住宅です。2009年秋に竣工。郊外の緑豊かな環境には、近くに大型ショッピングモールもあり、都市生活の楽しさと利便さを十分に享受することが出来ます。

建物は木造在来軸組工法2階建てで、外観をシンプルな白いボックスのイメージで統一。正面玄関側に2階の一部がせり出すカタチのデザインが、モダンな印象を与えています。

木材には、地産地消で環境にも配慮した宮城県産材の杉を使用。耐震性を考慮して耐力面材も採用しています。また仙台の気候条件から、天井や外壁の断熱材には充填断熱を用いて隙間のない断熱施工を心がけています。室内や壁内部の結露は、カビの発生など家の寿命に関係してくるため、防湿気密シートを採用しています。ガルバリウム鋼板の屋根は、勾配の緩い傾斜を採用。外観全体をシンプルなラインで包みながら、存在感を持たせています。

白を基調にしたコーディネートと 天然木の温かみがアクセント

建築面積は99㎡とコンパクトで、間取りを3LDKとし、全フロアを段差のないバリアフリーとしています。

1階はLDKと畳コーナー。2階はフリースペース、主寝室とウォークインクローゼットを配置。1階のLDK・畳コーナーの間は、ハイドアの間仕切りを設け、普段の生活と来客時とで2通りの空間演出ができるようしており、2階のフリースペースは将来間仕切りが設置できるような設計になっています。このように来客やライフスタイルの変化に対して間取り変更が自在に対応できる配慮がされています。

リビング階段なのでコンパクトな空間に「ゆとり」や「つながり」が生まれます。LDKの天井にはアクセントとして化粧梁をあらわし、空間に奥行きと温かみを演出しています。

また、1階南面にはLDKと畳コーナー、キッチンまで渡りデッキとテラスが設けてあり、開放すると内外が一体となった広々とした空間を演出することができます。

インテリアは外観と同じ白を基調にコーディネートされ、照明にダウンライトや間接照明など一室複数灯を用いることで、スッキリとした空間をカタチ作っています。さらに造り付けの収納を随所に配置。限られた空間の中でも収納スペースを十分に組み込むことにしています。

住宅設備は、デザインだけでなく 家事を助ける機能性も重視

お客様の満足度と豊かな生活を続けるためにも住宅設備は、重要な要素です。

キッチンは家事を楽しみながら家族との会話、団らんや食生活を充実させるためにIHクッキングヒーターや食洗機が付いた「リビングステーション」をオープンカウンタースタイルで採用。さらにキッチンは食器や調理器具、食品などを効率的に収納して、「カップボード」をキッチンと平行にレイアウト。デザインホーム様は「空間と同じ統一感がだせるデザイン性だけでなく、おそうじラクラク機能や省エネ機能に配慮されているので、お客様の関心を集めており、評判も高い」と話され、水廻りなどを含めた住宅設備はすべてパナソニック電工をご採用いただいています。

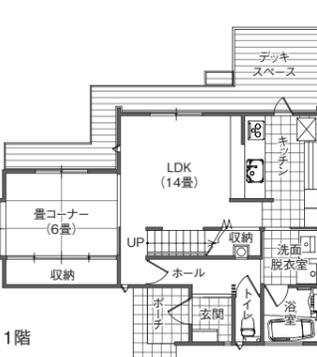
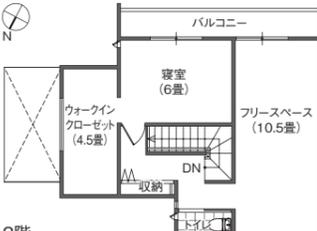
プライバシーに配慮した設計 将来の可変性にも考慮

室内は開口部を広く取り、開放感を出していますが、バランスを考えて造り付けの棚などを配置しています。

開口部は、あかり取りのスリット窓からハイサッシまで、LOWEガラスで断熱性を確保しながら、採光と通風、プライバシーへの配慮など複数の条件を巧みにクリアしながら設置されています。

LDK、主寝室、フリースペースの各部屋は暖房設備を設置。躯体の断熱材と併せて東北の厳しい冬の寒さに備えています。構造設計から意匠、住宅家電設備の選択まで総合的な視点でお客様のライフスタイルをプロデュースして、お客様の満足度向上をめざすデザインホーム様の住まいのカタチが凝縮し表現されています。

- 建築概要
- 所在地：宮城県黒川郡富谷町
- 竣工：2009年12月
- 設計：株式会社デザインホーム
- 施工：株式会社デザインホーム
- 敷地面積：215.98㎡
- 建築面積：58.93㎡
- 1F床面積：55.48㎡
- 2F床面積：45.54㎡
- 延床面積：101.02㎡
- 構造：木造2階建て
みやぎ版住宅
次世代省エネ基準適合住宅



「コーナー」や洗面化粧台など水廻り設備はパナソニック電工でトータルにコーディネート。

スリット窓が明るい印象のトイレ空間。



天井の化粧梁と照明の配置が心地よいバランスのLDK。階段壁面の開口部には造り付けの棚を設置してデザイン性と遊び心を両立。